

# 平成28年度 一般会計

※ ( ) 内は構成比  
【 】内は増減率

# 松原市の財政

## 平成28年度の決算状況

決算は、1年間に皆さんが納められた市税や国・府からの補助金などがぐくぐく入ってきて、どのように使ったかという結果報告です。

▼問合せ 財政課  
平成28年度の決算と財政状況についてお知らせします。

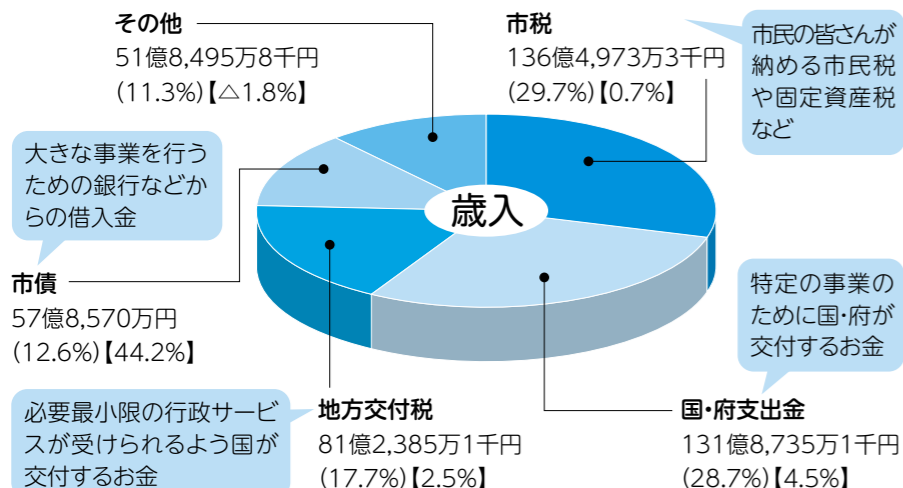
## 歳入

平成28年度決算額

459億3,159万3千円

平成27年度決算額 433億9,595万3千円

市民1人当たりの市税負担額 約11.3万円



歳入の内訳を構成比順に見ますと、市税が約136.5億円(29.7%)と歳入総額の約3割を占めるほか、国・府支出金が約131.9億円(28.7%)、地方交付税が約81.2億円(17.7%)となっています。市税や使用料、手数料など松原市が自主的に得ることができる収入である自主財源は約162.9億円と歳入全体の約4割弱で、財源の半分以上を国・府支出金などの依存財源が占めています。

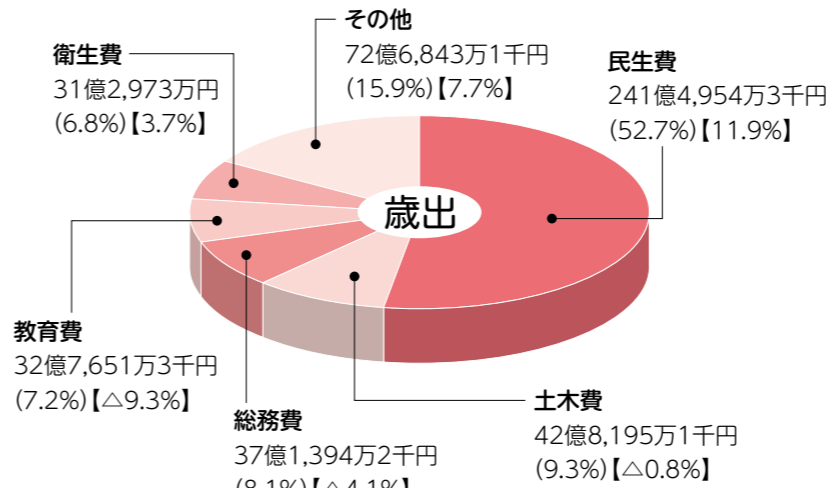
## 歳出

平成28年度決算額

458億2,011万円

平成27年度決算額 431億4,663万3千円

市民1人当たりに使われた額 約37.8万円



歳出の内訳を構成比順に見ますと、福祉関連に使われる民生費が約241.5億円(52.7%)と約5割を占めており、まつばらテラス(輝)の建設や第4保育所の建て替え、社会保障関連経費などにより、対前年度11.9%増加しました。

次に道路や公園の整備に使われる土木費が約42.8億円(9.3%)、市役所の運営などの総務費が約37.1億円(8.1%)、学校教育などに使われる教育費が約32.8億円(7.2%)となっています。

市民1人当たりに使われた額の内訳

<b>民生費</b> 高齢者や障害者・子どもなどの福祉に 約19.9万円	<b>土木費</b> 公園・道路などに 約3.5万円
<b>総務費</b> 住民票申請・広報広聴などに 約3.1万円	<b>教育費</b> 学校教育や生涯学習などに 約2.7万円
<b>衛生費</b> 地域保健・ごみ処理などに 約2.6万円	※各項目についての計数は表示単位未満を四捨五入したため、合計と一致しない場合があります。

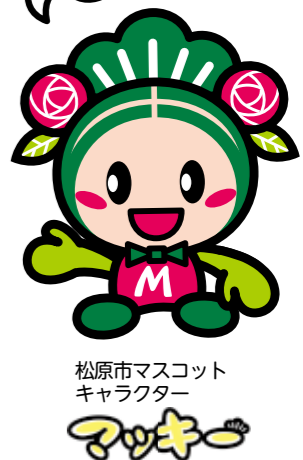
## 黒字決算となりました

平成28年度の一般会計の決算額は、歳入が459億3,159万3千円、歳出が458億2,011万円となり、平成27年度と比較すると、歳入で25億3,564万円(5.8%)、歳出で26億7,347万7千円(6.2%)とそれぞれ増加しています。

まつばらテラス(輝)の建設や第4保育所の建て替え、天美地区土地区画整理事業などの投資的経費や社会保障関連経費の増加により、財政規模が大きくなっています。

扶助費の増加や地方消費税交付金の減収といった赤字要因がありましたが、市税の増収や公有財産の活用、職員給の独自カット、可燃ごみの共同処理など、行財政改革に引き続き取り組んだ結果、実質収支の黒字を堅持することができました。

市の財政について、詳しく解説するでっ!



## 松原市の決算を「家計」に例えるよ??

平成28年度一般会計決算を10万分の1にして、家計簿を作ってみました。〈なお、端数処理上、調整している項目があります〉

人件費：市役所で働く職員や議員の報酬など	扶助費：高齢者や障害者、子育て世帯などの生活をサポートするためのお金	公債費：市が借り入れたお金の返済金	物件費：光熱水費や文具などの購入費、事務機器のリース代など	緑出金：一般会計から特別会計に対して支払うお金	投資的経費：公共施設の整備費や、自動車など高額な備品の購入にかかるお金
----------------------	------------------------------------	-------------------	-------------------------------	-------------------------	-------------------------------------

家計と市の財政では、お金の使い方も規模も違うから単純に比べられないところもあるけど、おおよそこんなふうになるでっ!

## 松原さんちの家計簿

※ ( ) 内は対前月増減

収入		支出	
給料(市税)	136,500円 (+980円)	食費(人件費)	73,730円 (△980円)
パート収入(使用料及び手数料など)	9,440円 (+130円)	医療費や学費(扶助費)	147,360円 (+5,200円)
親からの仕送り(国・府支出金、地方交付税など)	238,590円 (+3,720円)	ローンの返済(公債費)	52,840円 (+5,490円)
資産運用収入など(財産収入)	1,950円 (△600円)	光熱水費など雑費(物件費)	46,260円 (+300円)
預金の取崩し(繰入金)	8,390円 (+4,460円)	子どもへの仕送り(繰出金)	69,300円 (△1,390円)
先月残ったお金(繰越金)	2,490円 (△1,390円)	家の改修、車の購入(投資的経費)	41,850円 (+19,940円)
ローンの借り入れ(市債)	57,860円 (+17,730円)	その他(補助費等、積立金など)	26,860円 (△1,830円)
その他(寄附金、諸収入など)	4,100円 (+330円)		
<b>合計</b>	<b>459,320円 (25,360円)</b>	<b>合計</b>	<b>458,200円 (26,730円)</b>

翌月への繰越分 459,320円 - 458,200円 = 1,120円



# 平成28年度に実施した主な事業

## 1. 安心して住み続けることができるまちづくり

- セーフコミュニティ推進事業
- 災害対策事業
- 防災設備整備事業  
(被災者支援システム整備・避難所看板等の更新)
- 松原市デジタル防災行政無線整備事業(Ⅱ期工事)
- 防犯灯・防犯カメラ補助事業
- 幼児2人同乗用自転車購入費助成事業
- 高齢者自転車用ヘルメット購入費助成事業
- 専任救助隊の発足
- 消防団充実強化事業
- 消防団サポーター事業
- 高規格救急自動車・高度救命処置用資機材購入事業
- 消防ポンプ自動車購入事業
- 可燃ごみの共同処理の実施
- 不燃物・粗大ごみ収集の電話申込制の導入
- 分別(資源化)センター事務所・詰所等建設事業
- 空き家対策事業
- 耐震診断補助事業及び耐震改修補助事業
- 道路新設改良  
若林1号線道路改良・岡立部1号線道路改良  
上田新堂東線道路改良・新町中央線道路改良(線越分)  
(仮)北新町103号線道路新設
- 歩道設置事業  
天美東31号線歩道設置・天美南1丁目地内歩道設置  
我堂一津屋線歩道設置(高見の里)  
天美駅前東線等交通安全施設
- 三宅東公園整備事業
- 公園施設等長寿命化事業
- 天美地区土地区画整理事業
- 新堂地区まちづくり事業
- 市内主要河川への高機能監視カメラ設置



セーフコミュニティ活動報告会の様子



高齢者自転車用ヘルメットPRの様子

## 3. 未来を拓く自立心を育むひとづくり

- 第4保育所建替事業
- 私立保育所整備事業(新堂保育園の建替助成・松原ひかり幼稚園の認定こども園化の助成)
- 子育て支援センターの新設
- 松原市子育てすくすくポイントカードの導入
- 子ども医療費助成の拡充
- 市立小学校セフティスクールサポート事業
- いそいそ英語推進事業(フォニックス)
- セーフスクール推進事業
- 放課後学習等サポート事業
- 学校国際交流事業(中学生の台湾派遣)
- 教育用ネットワーク事業
- 学校ICT機器等整備事業
- 松原東小学校大規模改修事業
- 各小中学校学習室等空調設備新設事業
- 各小学校トイレ改造事業
- 電子書籍サービス事業
- 布忍小学校第2グラウンド整備事業
- 天美北小学校公共下水道接続事業



松原市立第4保育所



子育てすくすくポイントカード



子ども医療費助成の拡充

## 4. 利便なまち、元気で活力あふれるまちづくり

- 松原市PR事業
- 地産地消普及促進事業(まつばらマルシェ)
- 婚活イベント実施事業
- 地元特産物等輸出支援事業
- 企業立地促進事業



まつばらマルシェの様子

## 2. 市民誰もが健やかに暮らせる和らぎのまちづくり

- まつばらテラス(輝)の建設
- 母子健康診査事業(妊婦健診の公費負担拡充)
- ロタウイルスワクチン接種費用助成
- 小児休日急病診療事業
- 総合福祉会館外壁等改修事業
- 臨時福祉給付金給付事業
- 老人福祉センター空調機設置事業(天美荘、新町福寿苑)
- アイファー大堀の整備



まつばらテラス(輝)

## 5. 市民と行政の協働によるまちづくり

- 地域公民館助成事業(向井公民館新築助成)
- 情報化推進事業(情報セキュリティ対策強化)
- 消費者対策事業(自動通話録音装置の無償貸与)
- 活力ある地域づくり助成事業(だんじり・みこしなどの修繕費助成)
- 松原南コミュニティセンターの整備

みんなが暮らしやすいまちづくりに取り組んでるでっ!



## 平成28年度会計別歳入歳出決算

(単位はすべて千円)

会計区分	歳入	歳出	差引	翌年度へ繰り越すべき財源	実質収支
一般会計	459億 3,159万 3	458億 2,011万	1億 1,148万 3	70万8	1億 1,077万 5
特別会計					
国民健康保険	187億 3,187万 1	213億 2,581万 8	△ 25億 9,394万 7	0	△ 25億 9,394万 7
下水道事業	62億 6,900万 2	65億 8,655万 1	△ 3億 1,754万 9	0	△ 3億 1,754万 9
介護保険	103億 375万 1	100億 5,820万 7	2億 4,554万 4	0	2億 4,554万 4
後期高齢者医療	15億 4,912万 3	14億 9,261万 3	5,651万	0	5,651万
財産区	10億 749万	2,328万 6	9億 8,420万 4	0	9億 8,420万 4
合計	837億 9,283万	853億 658万 5	△ 15億 1,375万 5	70万8	△ 15億 1,446万 3

事業	収益的収支(税抜き)	平成28年度決算額			平成29年度現計予算額	
		収入済額	支出済額	差引	前年度繰越金を含む	
水道事業	収益的収支(税抜き)	25億 8,017万 6	22億 2,837万 8	3億 5,179万 8	収入	26億 4,830万
	資本的収支	2億 5,300万 5	9億 809万 1	△ 7億 2,797万 6	支出	24億 7,410万
土地開発公社	収益的収支	5,111万 5	5,087万	24万 5	収入	2億 2,270万
	資本的収支	9億 2,454万 3	9億 9,505万 8	△ 7,051万 5	支出	8億 9,650万
	収益的収支				収入	1億 808万 2
	資本的収支				支出	1億 934万 8
				収入	20億 3,786万 8	
				支出	21億 2,080万 4	

## 平成28年度決算に基づき算定した 財政健全化判断比率

- 健全
- 早期健全化団体
- ※資金不足比率のみ「経営健全化団体」
- 財政再生団体

